

第15回 柿田川シンポジウム

平成30年11月17日(土)

13:00~17:00

入場無料

(どなたでもご参加いただけます)

三島市市民文化会館

ゆうゆうホール 3F 大会議室

定員80名(先着順)

■プログラム■

13:00~17:00 (開場・受付/12:30)

開会挨拶

・加藤 憲二 (柿田川生態系研究会 代表/静岡大学 名誉教授・放送大学 客員教授)

■第一部■ テーマ『小動物からなにが見えてくるか』

研究者からの話題提供

- ・佐藤 慎一 (静岡大学 教授) 「静岡県内の干潟における二枚貝類の分布と生態」
- ・塚越 哲 (静岡大学 教授) 「間隙性貝形虫類について—狩野川河口域を例として—」
- ・竹門 康弘 (京都大学 准教授) 「河川と地下をつなぐ河床間隙動物」
- ・東城 幸治 (信州大学 教授) 「底生動物からみる柿田川と狩野川のつながり」

■第二部■ 地域からみた柿田川 ~変化や取組み~

各機関からの報告

- ・公益財団法人 柿田川みどりのトラスト 会長 漆畑 信昭
「柿田川における自然保護活動」
- ・清水町 都市計画課長 太田 雅明
「清水町における取組について」
- ・静岡県企業局 東部事務所 柿田川支所 技監兼支所長 小南 嘉宏
「地域とともに歩む駿豆水道」
- ・国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所 副所長 杉山 紀行
「柿田川自然再生計画の取り組み」
- ・加藤学園高等学校 化学部
「黄瀬川における化学的視点からの調査~溶岩石の浄化機能~」
- ・前 狩野川漁業協同組合長 植田 正光
「アユから見た柿田川」



※土木学会継続教育(GPD)制度プログラム 3.8単位 (JSCE18-1162)

■同時開催：柿田川シンポジウム パネル展示

(会場：ゆうゆうホール 3F 第一会議室)

※発表題目・内容は、変更となる場合がございます。

主 催：柿田川生態系研究会

共 催：国土交通省 中部地方整備局 沼津河川国道事務所

後 援：清水町、公益財団法人 柿田川みどりのトラスト、柿田川湧水保全の会、静岡大学

事務局：公益財団法人 リバーフロント研究所

小動物から
なにが見えてくるか